

3 類型	鈹工業品	通巻番号	5-23-005
地域資源名	金属製品	認定日	平成24年2月3日
地 域	滋賀県草津市	所管省庁	経済産業省

## 事業名：異方向性特性を持つ金属製弾性体による新たな測定方式を採用したタイヤバルancerの開発及び販売

会社名：近江度量衡株式会社  
 連絡先：TEL：077-562-7111  
 FAX：077-562-7116

所在地：滋賀県草津市東矢倉3-11-70  
 HP：http://www.omiscale.co.jp

### 事業概要（新たな活用の視点）

・本事業では、力学的に異方向性特性を持つ弾性体（金属バネ）による従来製品と全く異なる新測定方式を採用したタイヤバルancer※の開発及び改良と、事業化に取り組む。

※タイヤバルancerとは、タイヤメーカーの生産ラインにおいて、タイヤ完成品の最終検査で、アンバランスを測定し、タイヤのバランス偏差を測定するもの。

・従来方式は装置を床面に固定し、ベースの上でタイヤを回転させ、不釣り合い（アンバランス）があると回転軸が振動し、ロードセル（荷重検出センサ）にかかる荷重を検知する接触方式であるが、新測定方式は、不釣り合い（アンバランス）で生じる測定台の変動で力学的に異方向性特性を持つ弾性体が歪む度合いをレーザー変位計を用いた非接触測定方式を採用している。

### 売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

#### ◆競争力

・従来製品と比べ、①測定品質の安定性に優れ、高精度（10万分の1mm）の測定分解能が可能であること、②設置時の大がかりな基礎工事が不要なため、設置が容易で工場のレイアウト変更にも対応可能であること、③非接触方式の検出方式であるため、周囲環境の変化にも影響を受けずメンテナンスの周期が従来の3ヶ月ごとから1年ごととなり、ランニングコストの低減にもつながる。

#### ◆市場性

・世界の自動車販売台数は、2008年の5,400万台から2020年には7,200万台と1.3倍の増加を予測している。自動車の販売台数の伸びは、そのままタイヤの需要につながる。

#### ◆販路

・販売先候補は、新興国を中心とした工場の新設及びラインの増設計画を予定している世界中のタイヤメーカーを想定している。

### 地域資源における関係事業者との連携

・切削、裁断、溶接などの金属加工を近江度量衡（株）の子会社である（株）テクノオーミと連携するほか、事業計画の支援や各種政策の情報提供及び活用支援を、滋賀県中小企業団体中央会が行う。

#### 【タイヤバルancer】

#### 【タイヤバルancerの測定原理】

